平成３０年度事業計画

平成３０年度の日本経済の見通しは、雇用環境の改善による消費の回復により緩やかな成長を見込んでいますが、変動する世界経済や政情不安、頻発する大規模自然災害の脅威等々、先行きが不透明な動向となっています。

このような外部環境下、公社も設立から３５年、ＪＡＣＫ大宮も竣工から３０年が経過し、ＪＡＣＫ大宮はビルのライフサイクルの観点からは折り返し点にあり、今後の包括的なビルメンテナンス及びブラッシュアップが重要と認識しています。

本年度はＪＡＣＫ大宮の大規模修繕（４年計画）の最終年度となり、リニューアルが完結することで、最新の設備・昇降機・トイレ等が更新され、入居者・来館者サービスの一層の向上が図られます。

また、大宮駅西口におけるさいたま市の外郭団体としての役割を担うため、西口の賑わいと憩いの場の提供の観点からＪＡＣＫ大宮の外構をリニューアルし、まちづくりとの協調を図ってまいります。

今後の公社事業の指針として、平成２９年１１月９日開催の臨時理事会において報告した新中期経営基本計画Ｃ２プラン２０２０（以下「Ｃ２プラン２０２０」という。）に基づき、外部環境変化に臨機応変に対応しうる組織体制・財務基盤強化に努めながら、さいたま市の外郭団体として環境保護・地域社会貢献活動に積極的に取り組みます。

Ⅰ　駐車場・駐輪場事業

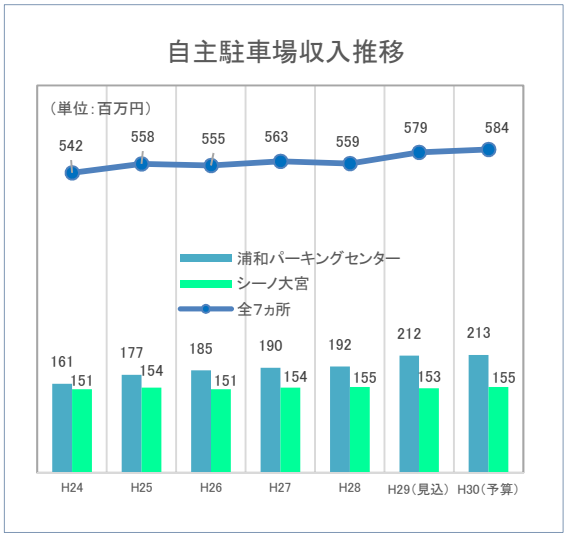
自動車・自転車ともにマーケットにおける厳しい競争が続いていますが、公社における最大規模の浦和パーキングセンターにおいては、料金改定及び定期契約増に伴い好調に推移しており、今年度も、浦和駅のアトレ浦和オープンに伴い更なる利用率向上が見込めます。

１　自主駐車場事業（７ヵ所）

中期修繕計画に基づき次の施策を講じます。

（１）シーノ大宮駐車場の自動火災報知設備更新、カーブミラー更新

（２）浦和パーキングセンターの防災設備の改修



２　指定管理者駐車場事業（２ヵ所）

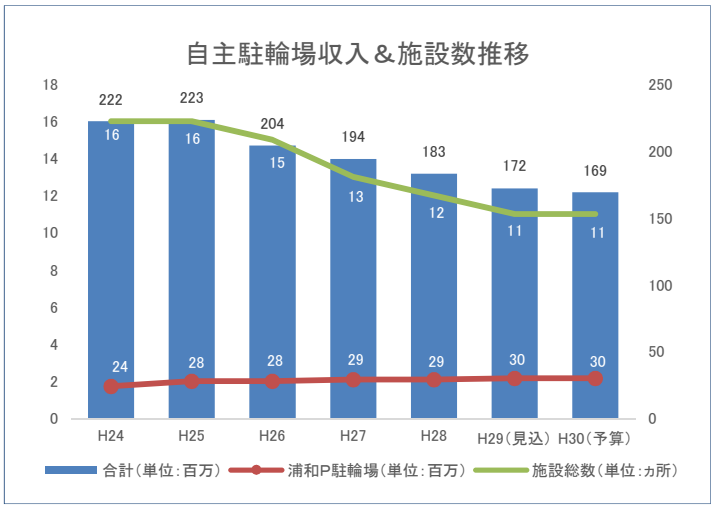
本年度は、さいたま市の指定管理者（Ｈ２６年度から５年間）として、市営桜木駐車場及び市営北浦和臨時駐車場の管理運営の最終年度となり、来年度以降の指定管理者の取得を目指します。

３　自主駐輪場事業（１１ヵ所）

依然として民間事業者との競争の中で厳しい状況にありますが、収支の改善を図るため中期計画に基づき、本年度は下記施策等を実施します。

（１）土呂駅第１駐輪場の機械化
（個別ラック導入）

（２）土呂駅第２駐輪場定期料金の口座引落し決済の導入



４　指定管理者駐輪場事業（Ａ・Ｂ・Ｄの３グループ２１ヵ所）

本年度は、さいたま市の指定管理者（Ｈ２６年度から５年間）として、２１ヵ所の市営駐輪場の管理運営の最終年度となり、来年度以降の指定管理者の取得を目指します。

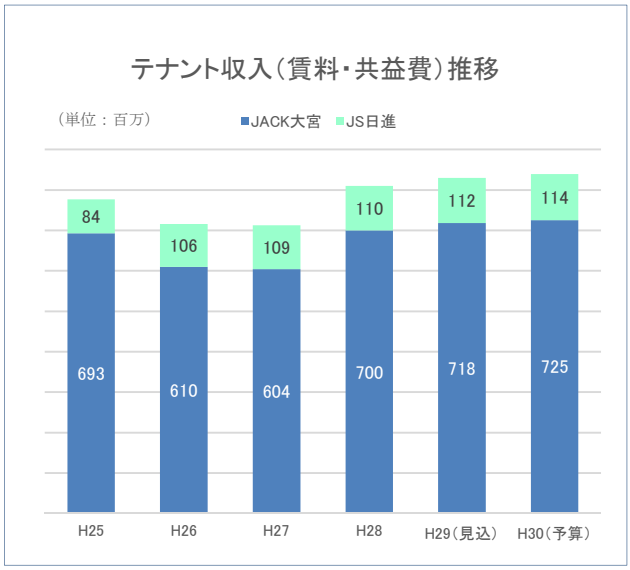
Ⅱ　テナント事業

ＪＡＣＫ大宮、ＪＳ日進のテナント事業は両ビル共に空室率ゼロで順調に推移しており、引き続き快適なビル環境を目指しながら、公社の根幹事業として収益確保に積極的に取り組みます。

１　ＪＡＣＫ大宮

昨年度より賃料の適正化を図るべく、各テナント契約更新毎に改定を実施しましたが、本年度も引き続き進めます。また、平成２７年度から４ヵ年計画による大規模修繕の最終年度に当たり、本年度は快適なビル環境のひとつであるトイレのリニューアルを実施し、ビル価値及び入居者・来館者への更なるサービス向上を図ります。

また、安心・安全な賑わいと憩いのスペースの提供を目的として、外構のリニューアルを実施し、大宮駅西口の拠点ビルのひとつとして、入居者・来館者・市民の皆様へのサービス向上と地球温暖化対策及び地域社会貢献を推進します。



２　ＪＳ日進

中期修繕計画に基づく受変電設備機器の更新及び入居環境の維持向上の為の修繕を実施し、ビルの維持向上を図ります。

Ⅲ　ビル管理者事業

当事業は下記の区分所有建物の共用部分等の管理を行う事業であり、さいたま市の再開発事業に伴う市関連施設の管理業務需要の増加等将来的な事業拡張の可能性を踏まえ、ビル管理業務に有効な資格取得に努めるとともに組織力の強化を図ります。

１　ＪＡＣＫ大宮管理者事業
２　シーノ大宮パーキング管理者事業
３　シーノ大宮センタープラザ管理者事業

Ⅳ　組織体制・財務基盤

１　組織体制

Ｃ２プラン２０２０に基づき、中堅職員及び技術系職員不足を解決すべく、「定年退職に伴う欠員補充として中堅技術系職員の採用」並びに「ＯＪＴ、マネジメント研修を中心に、業務上必要な資格取得」を積極的に進めてまいります。

２　財務基盤

公益目的支出計画を着実に履行するためにも、特定資産、「資金準備積立金」を昨年同様に、積み増しすべく努めます。

なお、減価償却費が前年度と比較して大幅に増加しているのは、ＪＡＣＫ大宮大規模修繕（１期工事）に伴う資産計上によるものです。

Ⅴ　公益目的支出計画

一般財団法人の責務として、公益目的支出計画に基づき公共・公益事業に利用して頂くことを目的に、前年度同様さいたま市に対して特定寄附を実施します。

Ⅵ　その他

１　地域社会貢献活動

さいたま市の推進する東日本交流拠点施策に伴い、昨年同様に下記イベント等を通じて積極的に大宮駅周辺のにぎわいの創出に参画し、地域及び来場者等とのふれあいを通じて情報発信を積極的に実施して参ります。

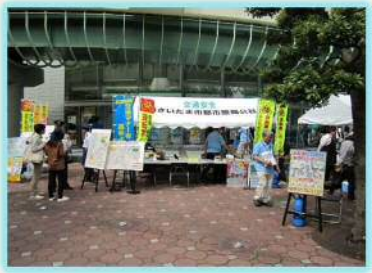
（１）さいたま鉄道ふれあいフェア（５月）：ＪＡＣＫ大宮敷地内ブース参加
（２）大宮夏祭りスパークカーニバル（８月）：ＪＡＣＫ大宮敷地内
（３）さいたま市消防局消防音楽隊ミニコンサート：ＪＡＣＫ大宮１Ｆエントランスホール
（４）ＴＥＡＭ大宮（大宮駅周辺地区活性化会議）：大宮駅周辺清掃活動等

２　交通安全啓発活動

平成２８年１２月に成立・公布された「自転車活用推進法」に基づく交通安全啓発活動並びに「自転車保険加入義務化（平成３０年４月より）」による加入促進を図るべく各駐車場・駐輪場及びイベント等を通じて、さいたま市と連携を図りながら積極的に実施します。

さいたま鉄道ふれあいフェア

こども用エア遊具



公社交通安全ブース

東日本連携PR

さいたま市消防局　消防音楽隊ミニコンサート

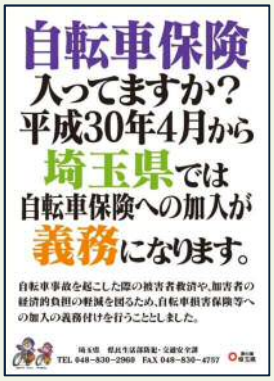
7月七夕

12月クリスマス

TEAM大宮清掃活動

大宮駅コンコースへ毎回200人以上のメンバーが集合し、東西2チームに分かれ清掃活動を実施

全駐輪場へ自転車保険加入の啓発ポスター等を掲示



３　ホームページ利活用

昨年度、「ＪＡＣＫ大宮の大宮駅西口からの２系統の案内ＭＡＰ」、「公社運営の駐車場・駐輪場の検索」、「ＪＡＣＫ大宮・ＪＳ日進入居者専用サイトの開設」等、利用者の利便性向上を目的に全面的にリニューアルを実施し、本年度は、「市民等への情報発信ツールとして」、「入居者からの問合せ対応・要望の把握等」に積極的に活用してまいります。